

2005年12月12日

## 有機太陽電池研究会公開講演会と忘年懇親会の御案内

「有機薄膜太陽電池の最前線」シンポジウム参加者各位

2005年7月15-16日の「有機薄膜太陽電池の最前線」シンポジウムの際には、多数のご参加を頂き、熱心に討論して頂きありがとうございました。おかげさまで、大盛会のシンポジウムにつづき、65名の執筆者（共著者を含む）を得て「有機薄膜太陽電池の最新技術」がさる11月末日にシーエムシーより出版されました。皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。

さて、今年も歳末を迎え、関連する研究者が一堂に会し、この領域の現状の把握と将来の方向について議論し、情報交換と交流を深める目的で、下記の要領で有機太陽電池研究会の公開講演会および忘年懇親会を企画致しました。万障お繰り合わせの上ご出席頂ければ幸甚に存じます。

### 記

日時：2005年12月22日（木）14:30～17:00（講演会終了後、京都市内で忘年懇親会：懇親会費3500円）

会場：京大宇治キャンパス本館5F西側大会議室；〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄

有機太陽電池研究会公開講演会プログラム

14:30-14:40 京都大学エネルギー理工学研究所教授・吉川暹：「開会あいさつ」

14:40-15:40 大阪府立大学大学院工学研究科教授・中澄博行：「スクアリリウム系機能性色素の開発とその応用」

15:40-15:50 コーヒーブレイク

15:50-16:50 金沢大学大学院自然科学研究科教授・高橋光信：「有機薄膜太陽電池開発の現状」

16:50-17:00 京都大学エネルギー理工学研究所客員教授・上原赫：「有機太陽電池研究会の案内と報告」

18:00-20:00 忘年懇親会（京都市内：当日ご案内）

参加費：会員無料（非会員：学生 1,000 円、大学・官公庁 2,000 円、企業 3,000 円。ただし学生・大学・官公庁に所属の入会希望者は 2006 年度会費に充当します。特別会員企業の年会費 50,000 円の入金が確認された場合は、その企業から何人参加されても無料ですが忘年懇親会に参加の方は 1 人につき 3,500 円を申し受けます。）

当日ご出席の方には、シーエムシー出版社から「有機薄膜太陽電池の最新技術」（定価 65,000 円プラス税）の 2 割引購入申込書をお渡しすることになっています。

なお、都合で今回の講演会に欠席の方で、年会費（学生 1,000 円、大学・官公庁：2,000 円、企業：50,000 円）納入が確認された方には、1 月下旬頃に今回の講演要旨が掲載された会報をお送り申し上げる予定です。

入会申し込みに関しましては、後ほど、事務担当者から改めてご案内申します。

参加申し込み締め切り：12 月 16 日（金）までにメールまたは FAX でお申し込み下さい。

申し込み・連絡先：〒611-0011 宇治市五ヶ庄 京都大学エネルギー理工学研究所（吉川暹研究室）事務担当：長家（ながや）友美子；Tel & FAX: 0774-38-4582  
E-mail (Office): nagaya@iae.kyoto-u.ac.jp

オーガナイザー：京都大学エネルギー理工学研究所 教授 吉川 暹  
同 客員教授 上原 赫